

近藤原子力委員会委員長の海外出張について

平成21年11月10日

1. 出張先

米国・ワシントンD. C.

2. 出張期間

平成21年11月14日(土)～21日(土)

3. 渡航目的

米国ワシントンD.C.で開催される第8回日米原子力ワークショップ会合(サンタフェ・エネルギーセミナー)に参加し、我が国の原子力政策に関して依頼講演を行うとともに、同会合に出席する要人と意見交換を行う。

また、近藤委員長が米国原子力学会(ANS)から 2009 年トミー・トンプソン賞※(Tommy Thompson Award for Nuclear Safety for the year 2009)を授賞したことから、ワシントン D.C.で行われる同学会の会合において授賞式に出席するとともに、同会合に参加する要人との意見交換を行う。

※ トミー・トンプソン賞は、原子炉安全に多大の貢献をなし、この分野の先駆的な教科書を著して多くの人々から敬愛された MIT のトンプソン教授を讃えるために、同氏の名を冠して 1980 年に創設されたもので、これまで29人に授与されている。

授賞理由は、近藤委員長が東京大学における原子力工学の教育と研究を通じて原子力の平和利用の安全な推進のために長年にわたって貢献してきたことを顕彰するため。

4. 主要日程

11月14日	成田空港発→ワシントンD.C. ダレス空港着
11月14日～18日	ANS冬季会合へ出席(トミー・トンプソン賞授賞)
11月19日～20日	第8回日米原子力ワークショップへ出席、講演
11月21日	ワシントンD.C. ダレス空港発
11月22日	成田空港着

以 上